

関西圏国家戦略特別区域会議(第22回)
～大阪府提出資料～

大阪府

2019年9月26日

病床規制の特例に係る医療法の特例（基準病床数に加えて増床を容認）を活用して、〔仮称〕未来医療国際拠点内（大阪市北区）に眼科診療所を開設し、iPS細胞を用いた世界最高水準の高度な医療をはじめとする再生医療の実用化を促進

＜本診療所における世界最高水準の高度な医療＞

自家培養口腔粘膜上皮細胞シート移植（COMET）

患者由来の口腔粘膜上皮細胞から作製した細胞シートを角膜に移植する治療法。これまで行われてきた他家の角膜輪部移植法に比べ、安全性、有効性の点で格段に優れている。

iPS細胞由来角膜上皮細胞及び内皮細胞移植

臨床用iPS細胞ストック株からSEAM法（iPS細胞由来角膜細胞分化誘導法）を用いて作製した角膜上皮細胞及び内皮細胞を使用した角膜再生医療。角膜上皮細胞は細胞シート状に加工して疾患眼に移植手術を行う。角膜内皮細胞は前房内注入法で疾患眼に内皮細胞移植手術を行う。

iPS細胞由来網膜色素上皮シート移植

現在、神戸市医療センター中央市民病院、大阪大学、京都大学iPS細胞研究所ならびに理化学研究所が連携し、2017年度から「滲出型加齢黄斑変性に対する他家iPS細胞由来網膜色素上皮細胞懸濁液移植に関する臨床研究」を6例行っている。

〔仮称〕未来医療国際拠点イメージ



◆実施主体

一般社団法人中之島アイセンター推進協議会

◆整備スケジュール

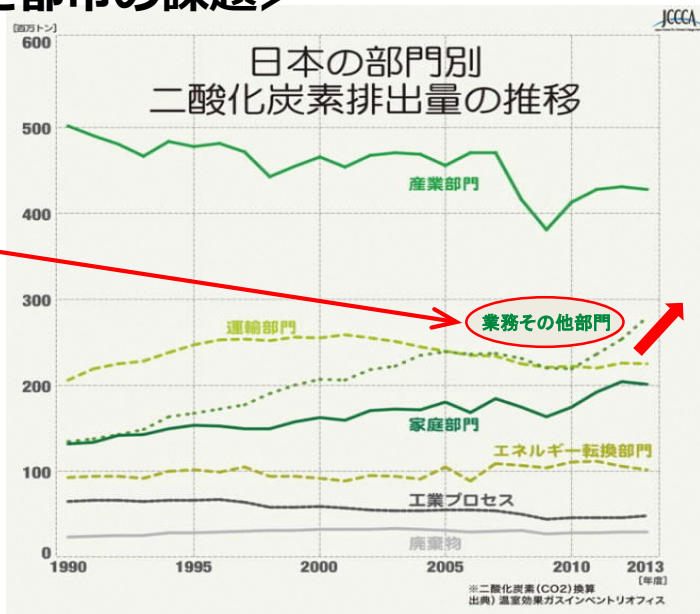
令和1年11月～ 施設の基本設計（予定）
令和2年夏 診療所開設許可申請（予定）
令和5年度中 診療所開設（予定）

<脱炭素に向けた都市の課題>

大阪・東京・名古屋等、大都市共通の課題

オフィスビル等のCO₂排出量が増加

オフィスビルのエネルギー消費量の約3割を占める空調分野の対策が重要



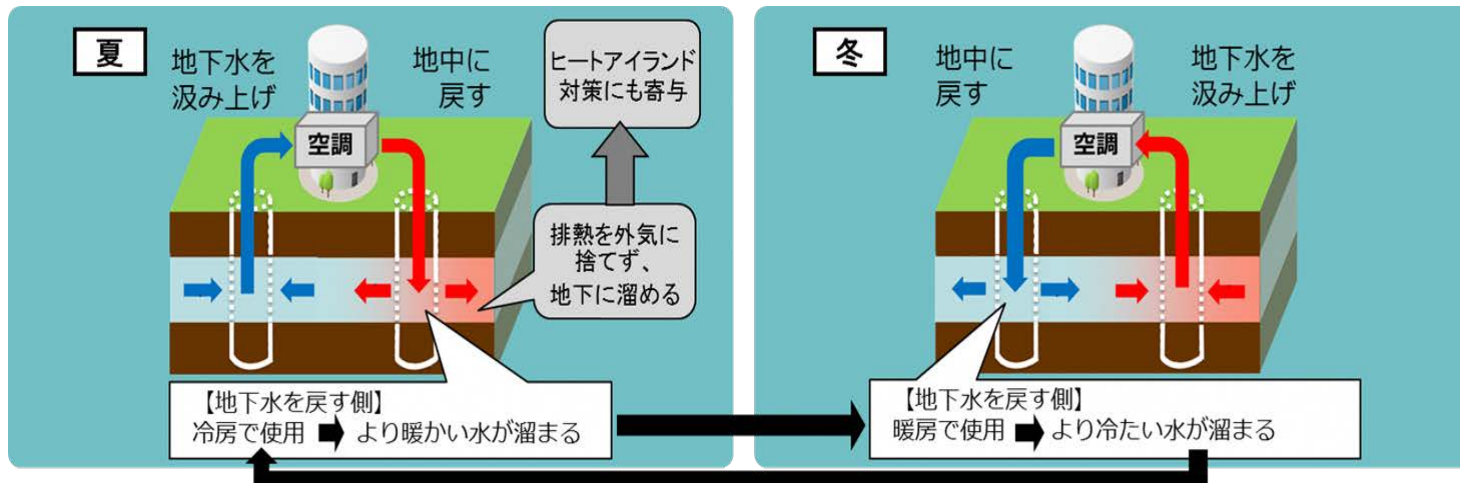
※(財)省エネルギーセンター公表資料

地下水の熱をビルの冷暖房に利用

従来システム比
35%の省エネルギーを実現!

CO₂排出量の削減
ヒートアイランド現象の緩和
エネルギーコストの削減
関連産業の振興

<帯水層蓄熱型冷暖房事業のイメージ>



- ・2本1組の熱源井戸で大容量の地下水を汲み上げ
- ・汲み上げた地下水は、同時同量で地下に還元し、地盤沈下を回避